

# 園芸市場情報

平成28年1月号

[www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/](http://www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/)

発行：千葉県農林水産部流通販売課  
首都圏マーケティングセンター  
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1  
大田市場事務棟4F  
電話：03-5492-5416・5407 FAX：03-5492-5407

## 1月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並み、相場は前年を下回るか！

果実類は、入荷量は前年並み、相場は前年を上回るか！

花きは、入荷量は前年並み、相場は前年を下回るか！

やっちゃんば閑話 「クリスマスの街角にて」 P8

首都圏掲示板 P9

### <今月の4枚> \*平成28年の初セリが行われました！！\*

1月5日(火)、大田市場内では野菜と果実の初セリが行われました。東京青果(株)のセリ場では、川田社長の年頭のあいさつの後、セリ人の威勢の良い掛け声のもと、活気のあるセリが行われました。縁起物の野菜で作られた宝船は、大きいものが1台15万円で、正月用のサクランボは、1箱20万円で仲卸業者にセリ落とされました。



## CONTENTS (目次)

## I 青果情報

- 01 12月(中旬まで)の経過  
 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格  
 04 1月の見通し  
 05 品目別生産出荷概況  
 特集「きゅうり」

## II 花き情報

- 06 12月の経過(販売経過、入荷量と単価の経過、品目別経過)  
 1月の見通し(ストック、スプレーギク、バラ)

## III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 07 11月の青果物と花き

## IV やっちゃんば閑話

- 08 「クリスマスの街角にて」

## V 首都圏掲示板

- 09 「トレンドは『ナチュラルニュアンス』 FLOWER OF THE YEAR  
 OTA 2015 決定！」  
 「福島県産『王秋』梨、大田市場初入荷！」

## 用語解説

園芸市場 情報に 使用する 主な用語 解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の 幅を 示す 用語	平年並	: ±2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

# I 青果情報

## 1 12月（中旬）までの経過

### 野菜類

気 象	11月から全国的に曇りや雨の日が多くなり、平年に比べて降水量は多く、日照時間は少なくなかった。気温は平年よりも高く推移し、関東以西は特に暖かい日が多かった。
入荷量	東京都中央卸売市場への入荷は、高冷地や北海道・東北産から関東・西南暖地産に徐々に切り替わっていった。 生育順調な「キャベツ類」「トマト」等は前年を上回った。一方、供給過剰対策で主要産地が出荷自粛を行った「だいこん」、曇天の影響を強く受けた「きゅうり」、生育が前進し端境となった「にんじん」等で前年を下回った。 12月上中旬計では89,882t（前年比95.7%）と前年をやや下回った。
相 場	入荷量の増減はあるものの、近年にない供給過剰感から、価格は、強い安値基調が続いており、12月上中旬計では、211円/kg（前年比96.6%）と安かった前年をさらに下回った。

### 果実類

入荷量	「みかん類」を中心に「りんご類」「いちご類」等が出回った。 「みかん類」は出荷ピークが前進した影響から前年をかなり下回ったが、出荷が早まっている「いちご類」は多かった前年をさらに上回った。 12月上中旬計では、31,957t（前年比92.4%）と前年をかなり下回った。
相 場	価格は、品薄感が強まった「みかん類」や、前年が安かった「りんご類」は前年をかなり上回ったが、潤沢な入荷となった「いちご類」は前年をかなり下回った。 12月上中旬計では、385円/kg（前年比109.5%）と前年をかなり上回った。

東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格

(単位:t、%、円/kg)

平成27年11月下旬～12月上旬

品目	産地	11月下旬				12月上旬				12月中旬				12月上中旬計			
		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年8日・前年8日		開市日数		本年8日・前年9日		開市日数		本年16日・前年17日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	—	41,670	104.2	188	88.8	44,216	100.4	207	106.1	45,666	91.6	214	89.9	89,882	95.7	211	96.6
だいこん	市場計	4,044	99.6	41	75.0	3,954	82.4	47	102.9	4,076	83.4	54	108.9	8,029	82.9	51	106.1
	千葉	2,622	99.0	41	76.4	2,097	73.3	47	103.5	1,944	81.6	53	112.1	4,041	77.1	50	107.9
にんじん	市場計	2,683	108.9	120	134.5	3,258	112.5	96	113.0	3,093	87.6	90	99.6	6,351	98.8	93	105.9
	千葉	2,350	123.8	119	129.6	2,838	115.1	93	112.6	2,591	88.0	85	102.8	5,429	100.3	89	108.0
はくさい	市場計	3,780	100.2	35	107.1	4,505	102.4	31	98.9	4,291	80.6	32	97.4	8,796	90.5	32	98.0
	千葉	2	106.8	52	55.0	0	53.8	95	83.8	0	2.0	86	104.9	1	7.8	93	108.3
キャベツ類	市場計	4,727	119.4	57	72.9	4,797	109.3	62	106.6	4,727	101.5	56	70.7	9,524	105.3	59	85.5
	千葉	2,129	140.0	57	70.7	1,959	100.2	57	102.2	1,783	114.1	52	65.4	3,742	106.4	54	82.4
ほうれんそう	市場計	578	125.4	272	54.4	526	79.8	426	116.6	481	83.4	472	93.9	1,007	81.5	448	104.3
	千葉	84	130.5	202	53.4	98	90.7	317	109.6	80	84.8	370	90.1	178	88.0	341	98.5
ねぎ	市場計	1,726	94.0	259	112.6	1,961	99.4	285	131.0	1,834	78.0	253	99.5	3,795	87.8	269	113.5
	千葉	213	102.1	302	116.0	431	111.2	317	131.0	472	79.9	275	95.0	902	92.3	295	108.9
レタス類	市場計	2,475	116.7	132	70.9	2,467	99.7	186	119.1	2,552	105.7	207	69.5	5,019	102.6	197	86.9
	千葉	78	121.3	143	81.6	125	114.9	178	113.6	144	89.7	209	66.9	268	99.9	194	78.1
きゅうり	市場計	1,393	94.6	418	97.0	1,383	98.3	556	149.8	1,397	89.0	447	84.6	2,780	93.4	501	110.4
	千葉	169	85.0	444	104.9	246	98.4	547	145.1	263	84.4	453	86.5	509	90.6	498	108.7
なす	市場計	569	126.5	368	71.9	437	107.6	501	97.6	426	101.6	518	93.4	863	104.6	509	95.3
	千葉	4	91.3	415	107.4	5	122.6	566	104.8	3	97.5	589	96.3	8	110.8	575	100.3
トマト	市場計	2,377	151.6	252	69.0	2,002	107.9	287	76.4	1,807	103.3	332	82.7	3,809	105.7	308	79.5
	千葉	345	147.4	199	65.9	173	63.9	251	81.0	159	97.4	282	79.4	332	76.6	266	81.3
ピーマン	市場計	560	102.0	250	86.5	487	95.0	387	111.7	427	70.5	553	125.0	914	81.7	464	116.6
	千葉	3	69.7	402	86.0	4	143.4	396	81.5	3	127.8	437	76.8	7	137.2	411	79.2
さといも	市場計	286	80.2	276	113.0	366	108.5	301	113.5	633	86.4	316	113.2	999	93.4	311	113.0
	千葉	45	92.7	275	132.2	73	118.7	280	124.4	107	96.1	282	133.9	181	104.1	281	130.3
ばれいしょ類	市場計	2,303	87.9	97	108.0	3,046	106.2	98	105.0	2,788	82.7	100	107.6	5,833	93.5	99	106.3
	千葉	0	0.0	-	-	2	2457.0	81	32.7	0	76.2	71	62.3	3	649.9	80	55.0
たまねぎ	市場計	2,905	82.9	73	87.1	3,424	91.4	71	82.9	4,250	101.2	66	76.6	7,673	96.6	68	79.4
生しいたけ	市場計	247	96.3	957	89.2	264	107.0	1,022	102.3	251	91.1	1,024	90.4	515	98.6	1,023	95.6
かぼちゃ	市場計	931	157.0	144	57.8	1,040	167.9	183	55.1	1,285	108.9	211	65.9	2,325	129.2	198	61.2
さやえんどう	市場計	38	116.2	755	72.5	40	98.9	960	105.2	43	97.7	1,006	88.7	83	98.3	984	95.7
かんしょ	市場計	1,022	88.8	230	112.5	1,127	91.7	232	118.6	1,140	76.3	245	119.6	2,267	83.3	238	118.8
	千葉	547	87.7	200	115.0	581	90.3	203	124.3	589	77.7	210	125.5	1,170	83.5	207	124.8
かぶ	市場計	651	105.0	88	82.3	629	87.9	93	94.5	610	89.4	105	95.7	1,239	88.7	99	95.2
	千葉	531	117.4	86	75.5	517	92.1	92	89.0	498	92.6	104	91.1	1,015	92.3	98	90.1
ごぼう	市場計	285	69.1	294	152.9	345	66.4	321	162.6	375	60.4	327	150.5	720	63.1	324	155.7
	千葉	0	3.5	122	20.3	0	31.0	140	27.0	0	0.0	-	-	0	-	-	-
こまつ菜	市場計	316	101.5	165	49.9	344	100.1	278	111.8	370	116.4	232	54.5	714	107.9	254	76.2
	千葉	25	128.4	178	56.3	22	113.4	287	120.4	24	135.7	245	59.0	47	124.0	265	82.4
こねぎ	市場計	114	102.3	701	80.5	107	90.5	875	96.6	109	81.3	1,102	118.9	216	85.6	989	107.9
わけぎ	市場計	5.7	84.0	619	100.8	6.4	85.9	629	107.0	6.4	83.6	672	100.5	12.8	84.7	651	103.5
糸みつば	市場計	43	96.4	377	81.7	39	85.3	607	126.0	43	85.6	1,026	138.7	82	85.5	828	134.1
しゅんぎく	市場計	129	108.5	355	70.2	127	99.2	454	103.0	142	121.5	497	54.6	269	109.9	477	71.7
	千葉	45	109.6	358	68.9	44	95.5	450	102.9	55	118.5	487	53.7	99	107.1	471	69.9
にら	市場計	249	104.7	510	79.8	257	107.2	630	93.5	243	91.8	775	86.4	500	99.1	701	88.5
セルリー	市場計	271	110.4	160	72.4	266	102.7	178	82.3	284	88.0	221	99.5	550	94.5	201	91.2

品目	産地	11月下旬				12月上旬				12月中旬				12月上中旬計			
		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年8日・前年8日		開市日数		本年8日・前年9日		開市日数		本年16日・前年17日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
カリフラワー	市場計	230	158.1	137	63.5	196	111.7	181	100.8	223	191.9	178	59.5	419	143.6	179	79.0
ブロッコリー	市場計	1,371	120.8	182	85.5	1,193	97.5	241	133.9	1,559	192.2	186	47.5	2,752	135.2	210	79.4
サラダ菜	市場計	27	97.3	312	96.5	25	86.0	410	124.0	28	86.2	502	75.5	53	86.1	458	90.6
	千葉	10	92.0	299	98.6	9	79.0	367	125.5	10	79.4	464	77.3	19	79.2	416	92.7
パセリ	市場計	23	97.7	707	94.6	24	91.9	928	121.8	29	87.6	1,166	79.1	53	89.5	1,059	91.0
	千葉	15	100.3	566	91.5	14	86.0	800	134.5	18	87.4	1,073	77.2	32	86.7	953	91.9
チンゲンサイ	市場計	109	85.9	229	84.2	116	88.9	295	120.8	121	88.4	291	90.6	237	88.6	293	103.2
エンダイブ	市場計	6	87.1	400	68.2	7	86.5	453	109.3	8	75.5	435	71.7	15	80.2	443	84.4
ミニトマト	市場計	755	152.0	432	76.7	680	134.8	435	76.0	557	93.6	557	91.8	1,238	112.5	490	82.9
	千葉	52	89.1	511	94.5	53	112.7	520	84.8	49	91.7	604	90.8	102	101.6	560	87.4
とうもろこし	市場計	2	57.5	389	202.2	1	87.4	356	89.6	1	48.2	542	186.1	1	64.7	436	129.8
いんげん	市場計	113	185.2	668	58.3	95	130.6	822	79.8	97	92.3	832	90.2	192	107.9	827	85.6
そらまめ	市場計	43	500.8	482	58.0	43	290.8	411	58.9	30	134.9	429	62.7	73	198.0	418	60.6
えだまめ	市場計	6	60.9	1,050	103.4	8	170.7	1,049	93.4	5	88.8	1,267	112.8	13	129.1	1,125	100.2
やまといも	市場計	48	79.1	589	105.3	45	79.7	608	113.4	49	74.3	664	117.0	94	76.8	637	115.2
	千葉	31	78.4	567	102.9	28	73.4	584	110.2	30	67.3	636	113.6	58	70.2	610	111.9
根しょうが	市場計	85	92.9	600	99.0	108	100.6	581	105.4	106	73.1	585	115.1	214	84.8	583	110.7
マッシュルーム	市場計	41	105.0	926	92.6	46	114.0	909	91.3	47	94.0	948	89.8	93	103.0	928	90.3
外国産	—	874	90.7	311	92.1	1,126	106.7	295	83.5	1,162	73.4	302	87.9	2,288	86.7	299	85.9
果実総量	—	14,429	90.8	316	113.6	15,842	100.5	357	112.8	16,115	85.6	412	108.3	31,957	92.4	385	109.5
みかん類	市場計	7,055	86.1	239	119.4	8,622	101.3	258	122.4	9,055	81.7	276	119.2	17,677	90.2	267	120.1
(極早生みかん)	市場計	29	10.3	165	158.1	11	27.1	179	231.4	21	171.6	181	137.0	32	61.0	180	200.0
(早生みかん)	市場計	6,943	88.2	240	117.5	7,395	96.0	257	121.4	3,349	63.6	256	116.9	10,744	82.9	256	119.6
かんきつ類	市場計	424	127.6	394	101.9	681	112.2	496	102.5	836	87.1	475	103.4	1,517	96.8	484	103.4
りんご類	市場計	2,698	88.6	288	106.9	2,630	108.0	297	109.0	2,303	90.1	303	112.4	4,933	98.8	300	110.7
(ふじ)	市場計	2,156	89.4	280	106.1	2,187	107.3	287	107.8	1,859	87.8	288	110.5	4,046	97.3	288	109.1
いちご類	市場計	509	120.8	1,453	92.4	770	109.8	1,461	100.7	1,045	102.3	1,606	81.5	1,814	105.4	1,544	87.8
(とちおとめ)	市場計	280	93.2	1,376	92.6	390	105.3	1,352	102.2	531	93.5	1,588	83.0	921	98.1	1,488	88.6
(あまおう)	市場計	91	226.7	1,752	78.6	145	119.0	1,740	90.7	200	111.0	1,687	80.5	345	114.2	1,710	84.4
メロン類	市場計	228	113.8	755	94.8	236	91.0	907	104.4	269	83.6	874	101.1	505	86.9	890	102.7
	千葉	4	125.2	691	66.1	5	135.5	645	72.0	4	106.4	584	64.7	9	119.8	615	68.5
(アールスメロン)	市場計	191	122.0	795	88.9	189	94.1	989	101.3	190	82.4	978	99.8	379	87.8	984	100.5
	千葉	4	125.2	691	66.1	5	135.5	645	72.0	4	106.4	584	64.7	9	119.8	615	68.5
ぶどう類	市場計	100	93.0	731	98.5	75	109.0	667	102.8	51	78.8	591	117.5	127	94.4	636	110.0
かき類	市場計	1,365	97.6	249	108.7	747	60.4	269	109.9	518	71.0	384	122.9	1,266	64.3	316	117.1
外国産	—	1,357	97.2	189	99.4	1,462	111.6	186	94.8	1,343	94.0	201	91.7	2,805	102.4	193	92.8

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。  
0は単位に満たないもの。 —は数値の発表がないもの。

前年比10%以上  
前年比10%以下

資料：東京青果物情報センター速報

## 2 1月の見通し

### 野菜

関東と九州・四国の西南暖地が中心産地となる。

年内からの高温による生育の大幅な前進は1月も続く予想。入荷量は、日照不足の影響が残る「きゅうり」等を除いて、多くの品目で平年並か上回ると見られ、全体では多かった前年並で平年を上回る見込み。

価格は、年内の安値基調の影響が強く残り、全体では高かった前年を下回る見込み。

### 果実

「みかん類」を中心に「りんご類」「いちご類」等が出回る。

入荷量は、出荷が前進傾向の「みかん類」は前年をやや下回るが、前年を上回る貯蔵量を確保できた「りんご類」、生育順調な「いちご類」は前年をやや上回り、全体では前年並の見込み。

品質の良さが評価されている「みかん類」「りんご類」を中心に、堅調な販売が続くことが見込まれており、価格は前月と同様に前年を上回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (県内産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	⇒	↓↓↓	↘↘	主産地の神奈川、千葉県は生育順調。生育は前進しているが、1月の入荷量も潤沢で、前年及び平年並となる見込み。
にんじん	⇒	↗	↗↗	↓↓↓	主産地の千葉県では、生育順調。入荷量は、多かった前年並で平年をやや上回る見込み。
キャベツ類	↗↗	↗↗	↓↓↓	↓↓↓	主産地の愛知、千葉、神奈川県は生育順調。入荷量は引き続き潤沢と見られ、前年及び平年をかなり上回る見込み。
ほうれんそう	⇒	↗	↘↘	⇒	主産地の群馬、茨城、埼玉県では生育順調。入荷量は多かった前年並で、平年をやや上回る見込み。
ねぎ	⇒	⇒	↗	⇒	主産地の千葉、埼玉、茨城県では生育順調。入荷量は前年及び平年並となる見込み。
レタス類	↘	↗	↓↓↓	↓↓↓	主産地の静岡、兵庫県では降雨等で品質低下が見られるが、出荷は順調。入荷量は平年をやや上回る見込み。
きゅうり	↘	↘	↘↘	↘	主産地の宮崎、高知、千葉県は日照不足の影響から回復してきており、概ね生育順調。入荷量は平年をやや下回る見込み。
トマト	↘	⇒	↘↘	↘↘	主産地の熊本、愛知、栃木県は生育順調。入荷量は多かった前年をやや下回るものの、平年並の見込み。

増加 減少

凡例	
⇒	平年並: ±2%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%
↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗↗↗, ↘↘↘	大幅高, 大幅低: ±16%以上

### 3 品目別生産出荷概況

#### きゅうり

主要産地のきゅうりの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	26年1月入荷量	26年1月シェア率
宮崎	2,099 t	42.3 %
高知	1,011 t	20.4 %
千葉	940 t	19.0 %
埼玉	225 t	4.5 %

#### 今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場における冬春きゅうりは、主に宮崎県、高知県の西南暖地と千葉県、埼玉県、群馬県等の関東から入荷します。

宮崎県は12月から2月がピークで、大きなシェアを占めますが、3月以降は埼玉県からの入荷が増えてきます。千葉県は期間を通して一定の入荷があり、入荷量上位を維持しています。

全国的に、11月の日照不足の影響を受け、生育が不安定となり、12月の入荷量は前年を下回りました。各産地の1月の入荷見込みは以下のとおりです。

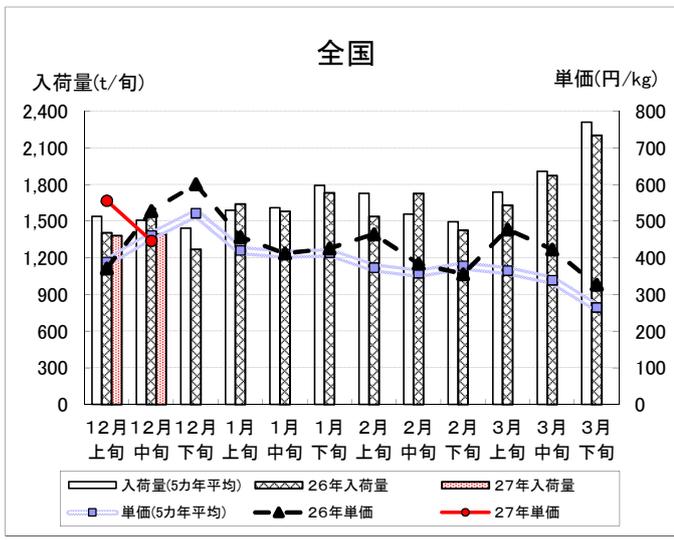
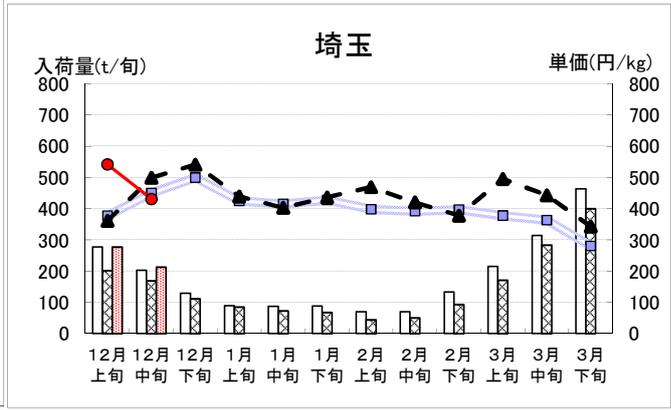
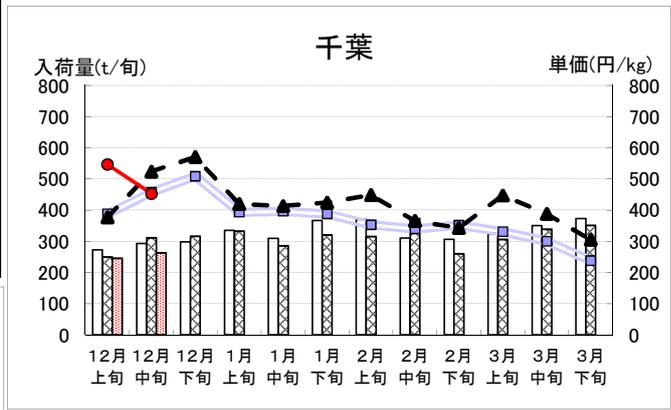
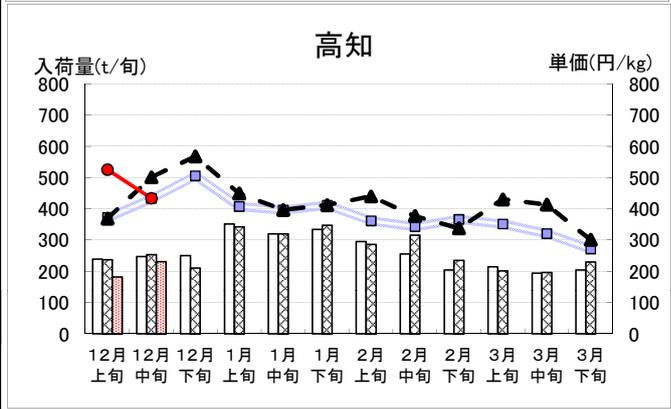
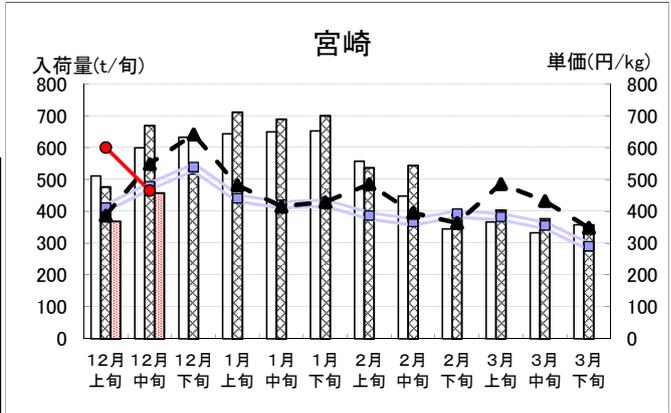
宮崎県は、現在、回復基調にあり、入荷量は平年並の見込みです。

高知県は、回復が見込まれるものの、影響が残ることから、入荷量は平年をやや下回る見込みです。

千葉県は、やや軟弱徒長気味であるものの、概ね生育順調で、入荷量は平年並の見込みです。

埼玉県は、概ね生育順調で、入荷量は平年並の見込みです。

1月入荷予測	4,798t(前年比96.7%、平年比96.0%)		
1月価格予測	400円(前年比92.6%、平年比96.3%)		
1月市況予測	(上旬) 弱い ↘↘	(中旬) 強保合 ↗	(下旬) 保合 ⇒



## II 花き情報

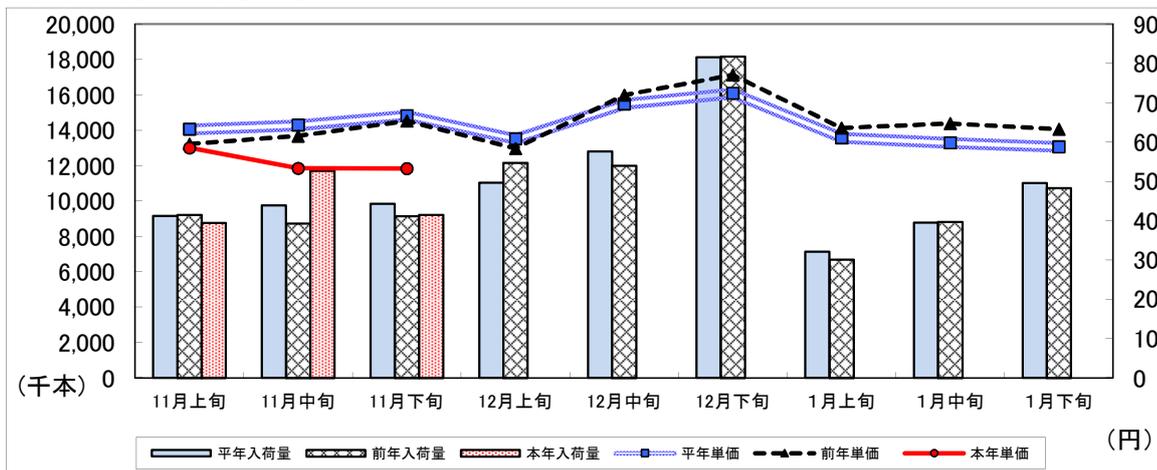
### 1 12月の経過（切花・上～中旬）

上旬は平年並の相場であったが、中旬は年末向け商材の前進化により入荷量が増加し、低調な取引となった。

#### (1) 販売経過（東京都中央卸売市場大田市場）

項目	経過
入荷量	上旬の入荷量は減少した。 中旬は年末向けの商材が前進出荷となったことから入荷量は増加した。
相場	上旬は入荷量が少ない中、葬儀需要の高まりもあり価格は上昇、前月の低調相場から平年並の単価に回復した。 中旬は入荷量が増加したことから単価は平年を下回った。
品目等	千葉県的主力品目であるストックは、前進化の影響で中旬にかけて入荷量が増加したため、低調な取引となった。

#### (2) 入荷量と単価の経過〔株大田花き（切花）〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成  
平年値は過去3カ年の平均

#### (3) 品目別経過

品目	経過	
ストック	大田花き	上旬は堅調な取引であったが、中旬は生育の前進化で入荷量が増加し低調な取引となった。
鉄砲ユリ	大田花き	上旬は堅調な取引であったものの、中旬以降入荷量が多くなり販売に苦戦した。
輪菊	大田花き	上旬は白菊中心に入荷量がやや少なく価格は上昇した。中旬以降は入荷量が増加したが年末需要の引き合いも強く、堅調な取引となった。

### 2 1月の見通し

品目	見通し	
ストック	大田花き	千葉産が中心となるが、前進化による入荷量の減少で、月末に端境となる可能性がある。
スプレーギク	大田花き	上位等級は入荷量が少ないため堅調な取引となるが、下位等級に関しては、やや荷動きが鈍い状況が予想される。
バラ	大田花き	国内産は前進化の影響で月後半に入荷量は減少する見込み。輸入品は昨年より多めの入荷を予想。

### Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

#### 1. 青果物

単位：t、円/kg、%

品目	H27. 11月				累計 (H27. 4～11月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
野菜	25,299	141	98	99	195,086	200
だいこん	3,822	51	94	102	25,493	91
にんじん	1,578	120	102	141	12,476	145
はくさい	2,626	46	88	127	13,796	92
キャベツ	3,673	78	99	134	36,140	101
ねぎ	909	233	91	117	6,855	326
トマト	1,230	279	102	88	10,907	339
きゅうり	710	291	91	80	8,655	279
ばれいしょ	1,197	99	89	108	9,857	161
たまねぎ	1,914	70	108	83	14,470	111
レタス	1,155	105	116	89	9,523	197
果実	6,600	246	96	108	46,409	308
みかん	2,908	197	93	123	6,488	211
かき類	1,171	198	82	98	3,541	209
グレープフルーツ	90	200	63	138	1,446	173
なし類	174	256	123	85	5,237	306
ぶどう類	72	847	62	111	1,952	713
いちご類	116	1,530	109	99	1,159	916
すいか類	5	299	160	132	6,329	182
メロン類	47	570	99	110	3,132	369
バナナ	518	139	104	93	3,733	170
りんご	1,078	258	97	102	4,924	309
その他	261	157	95	88	1,979	158
青果物合計	32,160	163	97	101	243,474	220

#### 2. 花き

単位：千本(鉢)、円/本(鉢)、%

品目	H27. 11月				累計 (H27. 4～11月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
切り花	2,182	52	104	94	22,199	57
きく	751	56	105	93	7,781	62
バラ	104	71	99	100	870	66
カーネーション	276	34	107	85	2,772	47
枝物	87	77	104	100	561	82
鉢物	228	104	98	113	1,080	110
その他	4	77	66	97	29	144
花き合計	2,501	58	104	96	23,869	60

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

### Ⅲ や っ ら っ ば 閑 話

#### 「クリスマスの街角にて」

年の瀬となり、都内の花屋でもバラやシクラメンなどが並べられ、クリスマスセールが盛んに行われている。新聞によれば、今年は色数を絞り、落ち着いた感じのアレンジがトレンドとのこと。店頭には家族や友達・恋人にプレゼントするのだろうか、多くの人が訪れて花を求めていた。

かくいう自分も、以前は家内にクリスマスや誕生日などに合わせてプレゼントを贈っていたものである。（今は、していないということであるが…）

当時はとても喜んでくれていた（と思う）。ただそのときによく言われていたのが「プレゼントはうれしいんだけど、渡し方がね〜。」

贈り物をするときは、家内が欲しがっているものをリサーチし、店舗を廻って探した。そのかいあってか、品物に対する評価は割と高かった。

しかしあるとき、誕生日より2日前にプレゼントを渡したら「当日に渡してもらった方がうれしかった」と言われた。またあるときは値札が付いたままのセーターを渡して「こういうのは、取っとくもんじゃない?」。さらに別の年にプレゼントをアマゾンの箱のまま渡したときは「ムードぶちこわし」と、年々きつい指導を受けるようになった。

要は、「物」は良いのだが「渡し方」が相手の意向に沿わなかったということである。

さて、話は変わるが、年末に花の市場関係者と話をしたときに、「千葉県の生産技術は高いが、中には流通面で課題を持つ産地がある。」という話を聞いた。

近年、地方市場への転送が増加しているが、着荷時間が遅いために転送に対応できず、商機を逃している産地があるというのである。

確かに他県でも、集荷に要する時間を削減するための広域集出荷場の導入や、鮮度を維持しつつ出荷時間の調整を可能にする、コールドチェーン整備に取り組む産地が増えている。

「もっと需要者のニーズに応える流通をしなくちゃ。そこが変われば千葉はまだまだ伸びるよ。」そんな叱咤激励をいただいた。

流通もプレゼント同様、受け手の望む品物の準備だけでなく、相手の要望に沿った「渡し方」が大切ということか。我々も今一度、実需者のニーズを考えた流通改善に取り組まなければならないのではないのか。そんなことを考えた、クリスマスの街角であった。

（ピンクの自転車）

# V 首都圏揭示板



## トレンドは「ナチュラルニュアンス」 「FLOWER OF THE YEAR OTA 2015」決定！

大田市場にある卸売会社の(株)大田花きが、今年を代表する花とその産地を選ぶ「FLOWER OF THE YEAR OTA 2015」の表彰式が12月4日のセリ前に行われ、最優秀賞にはJAひまわり(愛知県)のバラ・スプラッシュセンセーションが選ばれました。

関係者からは、「花のトレンドが、大輪で豪華なものからナチュラルな雰囲気での花と調和を取りやすい草花や、中小輪のアイテムに変わってきている」との話が聞かれました。



左：授賞式の様子  
右：最優秀賞のス  
プラッシュセンセ  
ーション



## 福島県産「王秋」梨、大田市場初入荷！

12月の果実売場といえば「みかん」「りんご」が主役ですが、12月4日、福島県産「王秋」梨の試食宣伝会が大田市場果実売場にて開催されました。

大田市場、初入荷となった「王秋」梨の味を、まずは市場関係者に知ってもらおうと、産地の方も積極的にPR。試食した人からは「これだけ甘い今の時期でもいいね！」と大変好評でした。1日限定の少量での入荷でしたが、この日のために高級感ある箱で用意された販売用の梨は、すぐに完売していました。



贈り物向けに高級感のある荷姿で  
大田市場に初入荷しました。